

令和3年（2021年）6月14日

凍霜害アラートシステム・コンテストを開催

～私たちは、果樹栽培をデータで支援します～

【本件のポイント】

- 上山市で運営する果樹栽培支援システム（かるほく）の凍霜害アラート機能の精度/実用性を高めるためのシステム開発のコンテストを開催します。
- 参加資格は、山形県の大学生、高校生。個人/チームで参加できます。
- コンテストの説明会を7月7日（水）にオンラインで開催します。



【概要】

上山市は、上山盆地とよばれる中山間地域に園地が点在し、夜間の冷気の影響により、作物が凍霜害の被害に遭いやすい地域でもあります。上山市では、市内の園地環境データをスマートフォンで確認できる果樹栽培支援システム（かるほく）を運営しています。現在、翌朝の低温を注意喚起するアラート機能サービスを運用していますが、より精度が高く、生産者の対策作業に合わせたアラートシステムへのバージョンアップが望まれています。

山形県の大学生/高校生の皆さんの力で、地域の課題解決に挑戦いただきたく、凍霜害アラートシステムのコンテストを開催します。優れた作品は、かるほくに実装し上山の作物栽培の課題解決に貢献できます！

【コンテストについて】

内 容：上山市で運用している果樹栽培支援システム（かるほく）の凍霜害アラート開発に関するコンテストです。当日の園地環境データから、翌朝の最低温度を予測する精度/実用性を競います。

参加資格：山形県の大学生・高校生（個人、チームでの参加可）

エントリー方法：別添チラシのQRコードからエントリーしてください。（締切は8月7日（土））

審査方法：予測精度/実用性/アイデアの観点などで審査します。

提出締切：11月23日（火・祝）

副 賞：最優秀賞（1本）図書券（5万円）/上山市の旬の果物
優秀賞（複数本）図書券（1万円）/上山市の旬の果物

【説明会について】

コンテストの内容や実施方法に関する説明会を下記にて開催します。興味のある方は、気軽に説明会に参加ください。

日 時：7月7日（水） 18:00～18:30（申込締切は7月5日（月））

会 場：Zoomによるオンライン配信

対 象：コンテスト参加に興味ある方（保護者、教員の方も参加できます。）

申 込：<https://www.yamagata-univ-derp.org/explanation-tousougai21>
上記URL（QRコード）から説明会の参加申し込みをしてください。
後日、ZoomID等を送付します。



協賛：（株）フェイバーエンジニアリング、（株）シンフォディアフィル

共催：山形大学データサイエンス教育研究推進センター、かみのやまブランド推進協議会、かるほく未来創造 Lab

【果樹栽培支援システム（かるほく）】

上山市と山形大学の奥野貴士准教授（生物物理学）が開発したスマートフォン向けのアプリケーション。市内の園地数カ所に定点カメラを設置し、撮影した果実画像と気象などのデータを大学が解析し、より良い収穫のタイミングをグラフなどで伝えることで最適な収穫期がわかるほか、霜害アラート機能などにより、市内農家の良質な果物の生産をサポートする。

お問い合わせ

山形大学 学術研究院 准教授 奥野貴士（生物物理学）

TEL 023-628-4580 メール okuno@sci.kj.yamagata-u.ac.jp